

編集後記

本年も「矢作川研究」をお届けします。本号には水源林がダムの流入水量に及ぼす影響と、ダムが水生生物に及ぼす影響についての報告が掲載されています。当研究所は今後も、水利用率の高い矢作川で流量と川の自然を回復するための調査・研究を続けてまいります。原稿の執筆と編集にご協力頂いた皆さまに深く感謝致します。皆さまのご意見、ご感想、また研究所へのご要望をお寄せ頂ければと思います。

2017年3月
矢作川研究編集委員会